

羽ばたけ!羽島っ子 10月号

いちき串木野市立羽島小学校
 公式ブログ好評配信中 <http://hashima.synapse-blog.jp/hashimasyo>

無償から生まれる有償

校長 西村 喜一

“Let's try! Any volunteers?” “Let me try!”

ご存じだと思いますが、今では、小学校でも外国語活動や外国語科の授業（英語を主とした学習）が行われています。私たちが小学生のころには、なかった学習です。英語を「話す・聞く」が、今までの外国語活動の中心でしたが、今回の学習指導要領では、「読む・書く」学習も追加されました。小学校を卒業するまでに、アルファベットを読んだり書いたりできるようになることや、簡単な英文を書き写したりその英文を基に単語を置き換えて書いたりする（例えば、I like apples. ⇒ I like oranges）ことをできるようにすることも、学習指導要領に明記されています。学ぶことは多くなりましたが、早いうちから外国語に触れることで、国際感覚が養われ、視野がどんどん広がります。

さて、最初の英文は「やってみましょう！だれか、やってくれる人はいませんか？」「私がやります！」という意味で、クラスルームイングリッシュ（授業で使う表現）として、外国語の時間によく聞くフレーズです。「ボランティア」と聞くと「無償で何かをすること」という意味で理解していると思います。しかし、この英文の意味から考えるとそれだけではないようです。つまり「自分からやる」が、本来の意味だということです。それが無償であるか有償であるかは、その時の状況次第です。ただ、日本では多くの場合、無償での行為をボランティアとして捉えられていることは、間違いありません。

本校では、毎朝ボランティア活動の時間があります。内容としては、校庭や花壇の草取り、グラウンド整備、廊下や手洗い場の掃除などです。その他にも、委員会の当番活動もこの時間帯にやっています。旗の掲揚、うさぎの世話、給食室の消毒、健康観察簿の配布、プリンター等への灌水などです。これらの活動も、もちろんボランティアの1つとして考えてよいと思います。写真は、毎朝のボランティア活動の一部です。この活動のおかげで、学校のみならず毎日気持ちよく生活できているということは言うまでもありません。



「情けは人の為ならず」ということわざがありますが、「情けをかけると人の為にならない」という間違った意味で理解されている場合がよくあります。正しくは「人に情けをかけるとその情けはいずれ自分に返ってくる」という意味です。つまり、「情けは人のためではなく、自分のため」ということです。情けをボランティアに置き換えても、同様のことが言えるのではないのでしょうか。ボランティアをすることで、ゆくゆくは自分の生活や人生に返ってくる（役に立つ）ということです。学校のボランティアも、「学校のために働く」「仲間のために働く」と、それが当然自分のためにもなります。また、それは外的な部分（見た目や形）だけでなく、内的な部分（心）にも良い影響を与え、自分の成長につながります。無償で行っていたボランティアが、実は自分の為になっていて、それを行為の代価と考えると、ボランティアは常に有償の行為であるのかもしれない。

平成28年熊本地震では、東日本大震災でボランティアを受けた人たちが、ボランティアとして復興を支えていました。東日本大震災では、阪神淡路大震災で、ボランティアを受けた人たちがボランティアに参加していました。ボランティアは、巡り巡って多くの人々を支え、最終的にはこの社会全体を支えているのだと感じました。

ある人気ドラマのヒーロー役が、決め台詞でこう言ってました。「施されたら、施し返す」と。主人公もこう言ってました。「大事なものは、感謝と恩返しだ」と。
 本校のボランティア活動も、一人一人の小さな活動がこの羽島小学校という大切な母校を支えているという気持ち、施されたら施し返すという気持ち、そして感謝と恩返しの気持ちを胸に、これからも“Let me try!”で、取り組んでほしいと願っています。

稲刈りと脱穀をしました。



6月に植えた稲が順調に生育し、10月16日に稲刈りと脱穀を行いました。今年は天候の関係もあり、コンバインを使っての稲刈りと脱穀でしたが、中でも少しだけ手刈りしました。子供たちは、使い慣れない鎌で丁寧に1つずつ稲を刈り、1週間ほど干した後、「足踏み式脱穀機」と「とうみ」を使っての脱穀の作業を体験しました。初めて見る古い機械にびっくりした子供たちでしたが、体験を通して「米作りはとても大変な作業だ」「お米は大切に食べたい」という思いをもったようです。このお米を使って12月に餅つきを行います。急な日程変更等ありましたが、地域の皆様のお手伝いのおかげで無事に終了しました。本当にありがとうございました。



楽しかったね1日遠足



1・2年生が秋の1日遠足に行きました。市立図書館の見学やお店での買い物体験の後、長崎鼻公園で遊びました。たくさんの松ぼっくりやどんぐりを見つけて、袋いっぱいのお土産を持って帰りました。天気もよく、とても楽しい、有意義な遠足になりました。



たくさん学んだ社会科見学



3・4年生が社会科見学で衛生センター、消防署、スーパーマーケットで学習をしました。「はしご車はすごかったよ」「スーパーマーケットで初めて知ったことがあったよ」と教室で学ぶだけでは分からなかったことがたくさんあったようです。



能のワークショップ



今年度の芸術鑑賞は日本の伝統芸能「能」です。10月13日には能について事前に学ぶ機会としてワークショップを開催していただきました。能の世界に出てくる鶴（ぬえ）という生き物をそれぞれが想像して扇子に描き、11月にある鑑賞本番への意欲を高めました。



「かごしまの教育」県民週間

11月1日(日)~7日(土)は地域が育む「かごしまの教育」県民週間です。

- 11月2・4・5・6日 9:00~16:00
 - ・「学校自由参観」、「展示物参観」
- 11月4日(水) 13:30~16:30
 - ・「学校・民生児童委員・学校運営協議会との意見交換会」
- 11月14日(土) 9:00~11:00
 - ・「土曜参観(学習発表会)」



是非、羽島小学校へお越し下さい!

11月の行事予定

- 1日(日) 県民週間(7日まで)
- 2日(月) 避難訓練(地震津波)
- 4日(木) 学校・民生児童委員・学校運営協議会の意見交換会
- 10日(火) 社会科見学(5・6年)
- 14日(土) 土曜参観(学習発表会)
- 15日(日) PTA資源再利用愛校作業
- 17日(火) 児童総会
- 20日(金) 読書祭り
- 26日(木) 生活科フェスティバル

